



身延小だより

身延町立身延小学校 TEL0556-62-0066

令和2年3月18日 編集: 校長 佐野三代司

学校の理念「すべての子どもに笑顔あふれる学校をつくる」

卒業・進級おめでとう

～新しい春への希望をもって～

年号が「平成」から「令和」へと変わったことが、つい最近のこのように感じています。早いもので、令和元年度ももう間もなく終わりとなります。保護者や地域の皆様には、この1年間、本校の教育活動に対して、多大なご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。



新型コロナウイルス感染症の影響は、学校にも、子どもたちの生活にも、大きな影響を及ぼしています。全国の学校が臨時休業を行うという事態になっているのはご承知の通りです。ご家庭の皆様には、突然のことにさぞ戸惑われたのではないかと思います。子ども達の日々の居場所づくりや生活リズムの保持のために多大なご負担をおかけしました。

子どもたちの健康第一、安全第一のための今回の措置は最優先で考慮されるべきことですが、その影響の大きさから学校も戸惑いが隠せない、というのが実情です。本来であれば、この3月という月に、子どもたちは1年間の自分をしっかりと振り返り、新たに迎える学年の準備をしている時期ですが、急遽3月4日から臨時休業の措置となりました。

特に、卒業が間近に迫っている6年生には、残念な小学校生活の幕引きとなってしまったことが心残りです。小学校の最後の充実した日々を過ごし、思い出残る卒業式を迎えてほしいと願っていましたが、貴重な日々を過ごすことができなく

なってしまったことに申し訳ない思いさえします。春休み中、どうか家庭での学習や生活を充実させ、円滑な中学校生活のスタートをしてほしいと願っています。明日は卒業証書授与式が行われます。これまで共に過ごした在校生、学校を支えていただいているご来賓の方々の出席はありませんが、温かい式を行い、卒業生の門出を祝福したいと、担任はじめ、学校の職員総出で準備を進めています。在校生も出席はできませんが、卒業生の門出を祝福できるよう、ビデオ出演できるようにしました。

このまま感染症流行が続くと、新年度の学校行事にも影響が出始めることになるかもしれません。一日も早く、終息に向かってくれることを願うばかりです。

幸い、身延町では23日(月)から学校再開することとなっています。卒業式後のわずか3日間とはいえ、学年のまとめを行い、新学年への準備を行い、希望を膨らませる大切な3日間です。感染症予防の対策は万全にしながら、子どもたちの日常生活をできるだけ早く取り戻すことができるよう努力していきます。



3月2日に、「6年生に贈る会」が短い時間の中で行われました。在校生から心のこもったプレゼントが贈られました。

保護者の皆様、地域の皆様には、学校を支えていただき本当にありがとうございました。4月からも職員一丸となって、学校の理念である「すべての子どもに笑顔あふれる学校をつくる」ことの実現に向けて努めてまいります。

今後もこれまで同様、身延小への変わらぬ御支援・御協力をお願いいたします。